

# かすみがうら

第143号  
＜毎月1日発行＞

■発行所■  
霞ヶ浦医療センター  
かすみがうら編集局  
〒300-8585  
土浦市下高津2-7-14  
Tel 029-822-5050  
Fax 029-824-0494  
E-mail & Web Site  
kasumi@kasumi.hosp.go.jp  
http://kasumi-hosp.jp/

## 「折り紙の集い」 を開催しました

### サービス向上委員会

さる、6月13日の午後3時から、東西5階病棟の談話室で、折り紙の集いが行われました。これは当院のサービス向上委員会が月に1回企画している患者さん向けのイベントで、4月は花見、5月はミカン狩りでした。今月は梅雨時ということもあり、インドアの企画をとということで、折り紙になったわけです。



今回は職員が所有している折り鶴の本から、比較的簡単にできるものを2点選んでご紹介しました。1つめは、「服(褌)を着たツル」で、千代紙の服を着たツルさんです。これはとても簡単に作ることができます。もう1つは「ツルとカメ」で、1枚の長方形の紙から繋がっているツルとカメを作るもので、こちらはかなり時間がかかりません。

当日は入院患者さんや付き添いのご家族の方など5、6人が参加され、折り方の図をコピーしたものをお配りして、職員が実際の折り方をお見せしました。図を見ただけではわかりにくいところも、実際にやるところを見ると意外にできるもので、参加者全員が最後まで完成させることができました。

できあがった作品は、きれいに飾って、病院正面玄関横に展示させていただきました。ここでは、付き添いのご家族が作られた飾り箱や重ね鶴などの作品



【次回開催日程】  
日時 7月11日(金)  
午後3時から  
午後4時迄  
場所 1階売店  
「カトレア」奥の  
談話室  
どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越し下さい。

## 「健康むすび」Vol.3

### 栄養管理室

皆さん、こんにちは！  
栄養管理室長の齊藤です。前号では「和食文化」にまつわる日本型食生活の素晴らしさについて、ご紹介しました。

今号も、その続きをお話ししたいと思います。ひと昔前の日本の食生活は「世界共通の健康食」であったかもしれませんが、しかし、高度成長期以降の食文化は、衰退してしまつたように思います。

孤食や自炊放棄・朝食欠食は、女性の社会進出や核家族化、通塾人口の増加など関係があると言われてます。子供たちは不自然な食生活を強要され、ゆがんだ食育が行われているように思えます。特に動物性脂肪の過剰摂取は、本来日本人が許容できる範囲を超えてしまつたことから、欧米型肥満につながつたとも言われています。

昔はそこまで太つた人はいなかつたように思いますが、近年は肥満の専門外来ができるなど病気を治す目的でのダイエット治療があります。

食文化の延長線上に「腰腹文化の衰退」という言葉があります。洋式便所やエスカレーターを上げて立ち上がったたり、登ったりする動作が必要なくなりました。家の間取りも、畳からフ

ローリングでは布団の上げ下ろしもなく、「どっこいしょ」はいらなくなり、高年齢にとつてはありがたい話ですが、腹圧や足腰の筋力を使わない生活が子供のころからしみつく

と、おなかポッコリのポッチャリ体型になりやすいことは想像できます。

ところが、今はその解消方法として、体育授業で「よさこいソーラン節」を導入し、踊りで筋力増強を図っているそうです。どんな方法であれ、私たちが健やかに生活できる技を身につけ、現代に通じる食生活が実践できれば良いのです。



### 駐車料金について

#### 企画課

今年4月に料金の改定を実施した駐車料金につきまして、この場を借りて再度お知らせいたします。4月より適用している料金の体制は次の通りとなります。

①外来受診の為に  
当院へ来院された方  
終日無料

②入院の為に当院へ  
来院された方(注1)  
入院日、退院日の  
2日については終日無料

③当院からの要請で  
来院された方(注2)  
終日無料

④お見舞いで来院された方  
入院より30分迄無料、以降  
は入庫より1時間ごとに  
100円、24時間で  
最大1,000円迄加算

⑤当院の要請以外での  
付き添いで来院された方  
入院より30分迄無料、以降  
は入庫より1時間ごとに  
100円、24時間で  
最大1,000円迄加算

⑥右記以外のご用件で  
来院された方(注3)  
入院より30分迄無料、以降  
は入庫より1時間ごとに  
100円、24時間で  
最大1,000円迄加算



注1 やむを得ずご本人様の運転で来院し入院期間中の駐車をされる方は平日8時30分から17時15分迄の間に1階の1番受付でご相談をお願いします。

注2 駐車券に来院要請した部署で印鑑を押した後に駐車場管理室または事務受付にて無料の検印をいたします。

注3 公開市民講座、糖尿病教室、減塩教室を含みます。

※また、当院への来院目的以外の駐車場利用はご遠慮ください。

以前運用していた100円券につきましては廃止とさせていただきますのでご了承ください。ご質問・ご不明な点等ございましたら駐車場管理室(東側出入り口ゲート付近)または受付までお声かけください。

### 花壇の植替えを しました!

#### 企画課

霞ヶ浦医療センターでは、受診に来られる患者様や来賓の皆様のために玄関前に花壇を作成しています。

花壇は、院内の木々から落ちた葉などを利用して作った腐葉土などを使い、畑仕事に慣れない職員達で作成しています。

花壇の花々は、梅雨の合間の日差しに映え、よりいっそう咲き誇り勤務している私達も喜ばせていますので、来院の際は是非ご鑑賞下さい。



霞ヶ浦海軍病院の  
思い出7(前編)  
香取市 軍医  
Sさん

昭和19年4月15日、海軍軍医学校普通科学生教程を終了。そ

それぞれの任地に勇躍赴任して行ったが、歯科医科士官で委託学生出身者(永久服役組)の数十名はそのまま医学学校附にされ、更に3ヶ月間顎口腔戦傷を主とした特別教育を受けた。その間、霞病(霞ヶ浦海軍病院)、土空(土浦航空隊)、霞空(霞ヶ浦航空隊)の実施部隊見学があった。すでに同期の連中は配置について活躍していた。この時点で、自分が霞病に正式赴任するとは全く予想もしていなかったが、今思うと不思議な縁と想っている。

昭和19年7月1日付、霞病部員として着任。終戦まで勤務。同期の者は皆転出してしまった。初級士官が一配置に固定されたのは異例のことではなかったかと思う。国立病院移管後、一年有余、残留入院患者の診療、外地引き揚げ者の診療と忙しい毎日を通り過ぎたが、私の人生にとって専門の技術の錬磨はもとより、海軍生活のほんの一端を経験できたことは、生涯の貴重な宝であり、忘れることのできない思い出が60年の時空を突き抜けて昨日の如きように、つきせぬ泉の湧き出るようによみがえってくる。

近隣に展開していた多くの航空隊、遠隔地の部隊から送られてくる顎口腔外傷、特に顎骨骨折患者の治療に苦勞したが、患者さんからは感謝されて、嬉しかった。

昭和19年7月下旬から3ヶ月間、約160名の衛生練習兵教育が実施。同期の新開医中尉が分隊長として見事な活躍をされた後、新鋭軽巡「酒匂」艀装員

として転出した。その後、昭和20年1月中旬、第5期練習兵150名余が本院附として入ってきた。今度は私が分隊長を命ぜられ、補充兵招集の新兵さん相手には正直とまどいを感じたが、新開さんの分隊長ぶりをとくと見ていたので、私なりに頑張ったが、今思えば冷や汗ものである。酷寒期「蛇の霞病」の猛訓練にいかにも犠牲者を出さないよう十分配慮。凍てついた桜川堤を寒風をついで駆け足訓練、先頭に立っている自分は不思議と疲労も覚えず苦しさがないのには驚いたが、教員にハッパをかけられる兵の喘ぎは辛そうであった。3月中旬、寒さもやつと和らいだ頃、筑波山登頂行事勾配のきつい山頂を登破して往復行軍訓練で全員無事帰還、教育最後の仕上げが終わった。

※次月号へ続きます。

## <インフォメーション>

### ○電話予約の受付時間 (診療予約センターより)

電話番号 029-826-6471 (直通)  
受付時間 平日 12時30分~16時まで

### ○MR I 検査予約について (放射線科より)

当院では、MR I 検査を土、日曜日の午後実施することができます。ご希望の方は、主治医にご相談ください。

### ○禁煙外来のご案内 (呼吸器科より)

受付時間 水曜日: 13:30~ (完全予約制)  
担当 呼吸器科医師 菊池 教大  
費用 1クール通院5回 保険適応(要件有り)  
3割負担で合計6,500円程度

※初診の場合(紹介状がない場合)は、別に3,150円掛かります。



### 公開市民講座の お知らせ

会場/地域医療  
研修センター講堂

日時/7月1日 午後3時

「高血圧について」

循環器内科 西 功

### 7月集団指導のご案内

#### ☆減塩教室

(第3木曜日)

午後2時~第4会議室

17日『その薄味は減塩に

なっている!?

一度、味覚を確かめて

みませんか

管理栄養士

#### ☆糖尿病教室

(第1~4金曜日)

午後3時~第4会議室

4日『食事療法、3日坊主

を卒業しよう!』

管理栄養士

11日『糖尿病網膜症について』

眼科医師

18日『糖尿病とは・・・

原因・症状・

合併症など』

内科医師

25日『妊娠と糖尿病』

産婦人科医師

※予約の必要はありません。お気軽にお越しください。

